校長室便り

愛ワゴン

平成２７年１月１３日（火）№３４

石垣市立富野小中学校　宜野座　愛子

いい言葉はいい人生をつくる

「言葉」は、使い方によって、相手を幸せにも不幸にもします。日々の生活の中で、使う言葉、「ちくちく言葉・突き刺さる言葉」を発していないか気を付け「**ふわふわ言葉・温かいいい言葉**」を心がけ、楽しく、穏やかな気持ちで過ごしましょう。

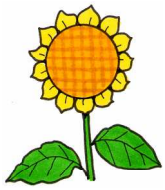
〈抜粋〉

人生、楽しくなくては生きる意味がない。「人生の成功」とは、どれだけ楽しく生きたか、どれだけ楽しく仕事をしたかにかかっている。楽しく人生を生きている人は、実人生でも成功をおさめている。・・・斉藤茂太（斉藤茂吉の息子）

人生、長く生きると、人の価値は「何ができるか」ではなく、「何を楽しめるか」にかかっていると言われている。

◎　「できること」が増えるのもいい。「楽しめること」が増えるのはもっといい。

◎　休息とは回復であり、何もしないことではない。



◎　人は感情を引きずりやすい。いい感情を引きずって生きよう。

◎　「どうせ」という口ぐせを、「もしかしたら？」に変えてごらん。

◎　空は、どんな人の上でも青い。

◎　いつも前向きに考えられる明るい人は、人生を成功に導く。

◎　気の持ちようや、ものごとの受け止め方、生きる姿勢、自分でコントロールし、できるだけ楽天的に考えるように努めていると、いつの間にか、ものごとを明るい面から受け止める習慣ができてくる。
考え方をほんの少し変えるだけで、その日一日の心情が１８０度変わる。

◎　自分自身にこそ、「あばたもえくぼ」で接する。
たまには自分を見つめなおして、自分の好きなところを探そう。自信に繋がる

石垣の一つ一つが・・・・



石垣には大きな石もあれば、小さな石もあります。スマートできれいな石だけを並べてみても風雪には耐えられません。
小さい石が間に詰まっているから、石垣がガッチリ組まれているわけです。・・　しかもその石垣の中の小さい石も大きい石も、すべてが役に立ち生きて行かなければなりません。

私たち人間も、一人一人　顔・形・大きさ・考え方は違います。でもお互い助け合い、協力して、何事も成功させます。みんな一人一人役に立っています。